

シニアコース2・3年生

◆クラブ学習(前期) ※シニアコース2・3年生 必修講座です。

㊦-1 歌うってステキ 一般募集 25名

主 題 誰でも好きなメロディーがあるはず…。歌は心も体も元気にしてくれます。また、言葉の美しさ、詩の美しさも教えてくれます。今まで好きだったあのメロディがもっと好きになることでしょう。

講義内容：発声、日本の歌、ドイツの歌、イタリアの歌。簡単な発声、体操。

講座番号 ㊦-1

時 間：午後2時～4時
場 所：築地社会教育会館
回 数：10回
受講料：2,000円
定 員：50名

回数	日 程	講 義 内 容
第1回	5/13(火)	童謡、唱歌を中心に歌ってみる①
第2回	5/20(火)	童謡、唱歌を中心に歌ってみる②
第3回	5/27(火)	武満徹、山下牧子の歌を歌ってみる①
第4回	6/ 3(火)	武満徹、山下牧子の歌を歌ってみる②
第5回	6/10(火)	武満徹、山下牧子の歌を歌ってみる③
第6回	6/17(火)	カンツォーネや簡単なドイツ語の曲を歌ってみる①
第7回	6/24(火)	カンツォーネや簡単なドイツ語の曲を歌ってみる②
第8回	7/ 1(火)	カンツォーネや簡単なドイツ語の曲を歌ってみる③
第9回	7/ 8(火)	カンツォーネや簡単なドイツ語の曲を歌ってみる④
第10回	7/15(火)	カンツォーネや簡単なドイツ語の曲を歌ってみる⑤

講 師 紹 介

高橋 祐樹
(たかはし ゆうき)

声楽家。東京芸術大学大学院修士課程オペラ科修了。第35回ドヴォルザーク国際声楽コンクール歌曲部門第1位、ドヴォルザーク大賞受賞。国内外で多数のコンサートに出演している。

㊦-2 はじめてのデジカメ 一般募集 なし

主 題 デジタルカメラ（コンパクトでも一眼レフでもOK）をお持ちでこれからデジタルカメラを楽しみたい方のために、難しい用語や仕様を解説し撮影のポイント等分かりやすく指導します。撮影会もあり、いままで気に留めていなかった光景や風景に出会い、感動されるでしょう。そういう出会いやカメラ技術の向上を手助けいたします。

持ち物 デジタルカメラと取扱い説明書

回数	日 程	講 義 内 容
第1回	5/13(火)	デジタルカメラの基礎
第2回	5/20(火)	屋外での撮影会
第3回	5/27(火)	作品選評
第4回	6/ 3(火)	キャノンデモンストレーション
第5回	6/10(火)	撮影会
第6回	6/17(火)	作品選評
第7回	6/24(火)	人物 スナップポートレイト
第8回	7/ 1(火)	夜景の撮り方
第9回	7/ 8(火)	作品制作
第10回	7/15(火)	まとめ

講座番号 ㊦-2

時 間：午後2時～4時
場 所：築地社会教育会館ほか
回 数：10回
受講料：2,000円
定 員：20名

講 師 紹 介

木村 佳代子
(きむら かよこ)

写真家。(社)日本写真家協会会員、あじさい会会員。日本大学芸術学部写真学科卒業。写真集「前橋正二氏竹細工」、写真集「女という生き方」PIE BOOKS社より発刊、2009年度キャノンフォトサークル入門編ウェブマスター。



㊦-3 いきいき健康づくり体操

一般募集 15名

主 題 「楽しく正しく健康に」をモットーに皆で楽しくトレーニングをします。軽スポーツで正しくルールをおぼえ、頭もリフレッシュ。楽しい仲間と一緒に心地よい汗をかき、心身ともに健康づくりをしましょう。今回は、タオルやボール、ペットボトルを使った体操を取り入れトレーニングをします。

持ち物 運動できる室内シューズ、ウォーキングに適したシューズ

回数	日程	講義内容
第1回	5/20(火)	楽しく健康づくりの話
第2回	5/27(火)	楽しくリズム体操 軽スポーツで体と頭をリフレッシュ ・みんなの体操 ・正しい歩き方 ・ボール、タオル、ペットボトルを使ってトレーニング ・頭の回転を良くする軽スポーツ
第3回	6/ 3(火)	
第4回	6/10(火)	
第5回	6/17(火)	
第6回	6/24(火)	
第7回	7/ 1(火)	
第8回	7/ 8(火)	
第9回	7/15(火)	
第10回	7/22(火)	

講座番号 ㊦-3

時 間：午後2時～4時
 場 所：築地社会教育会館
 回 数：10回
 受講料：2,000円
 定 員：30名

講師紹介

百瀬 修至
 (ももせ しゅうじ) ほか

中央区スポーツ推進委員。区民のみなさんが生涯にわたって親しめるスポーツとの出会いをコーディネートしているスポーツ推進委員が、各講師の専門をいかして指導します。

㊦-4 篆刻入門 一般募集 10名

主 題 石のはんこを自分で作ってみましょう。初歩から始めます。絵手紙、書道、年賀状などに押すとおしゃれですね。

持ち物 印刀、印泥、新聞紙、ノート、ボールペン、鉛筆、雑巾、歯ブラシ、手鏡

※道具(印刀、印泥)をお持ちでない方は、別途1,300円程度で購入できます。

※講座の進捗状況により、各回の内容が変更となる場合があります。

回数	日程	講義内容
第1回	5/16(金)	篆刻の説明 試し彫り
第2回	5/23(金)	道具の説明 印製作①
第3回	5/30(金)	篆書の説明 印製作②
第4回	6/ 6(金)	印製作③
第5回	6/13(金)	篆書を書いてみよう 印製作④
第6回	6/20(金)	印製作⑤
第7回	6/27(金)	印製作⑥
第8回	7/ 4(金)	印製作⑦
第9回	7/11(金)	最終目標、彫りたい文字を彫ろう
第10回	7/18(金)	袴(印のキャップ)作り

講座番号 ㊦-4

時 間：午後2時～4時
 場 所：築地社会教育会館
 回 数：10回
 受講料：2,000円
 材料費：3,000円(石代ほか)
 定 員：20名

講師紹介

雨人 加藤 俊輔
 (うじん かとう しゅんすけ)

篆刻家。雅号雨人。丁亥印社所属。かまくら篆助店主。首都師範大学高患敏(阿敏)老師に師事。

㊦-5 古典を読む

一般募集 なし



講座番号 ㊦-5

時 間：午後2時～4時
場 所：築地社会教育会館
回 数：10回
受講料：2,000円
定 員：30名

主 題 山東京伝の『百人一首和歌始衣抄』を読みます。落語の「千早振る」などの元になった滑稽でたらめな百人一首の注釈です。つまりふざけた注釈です。内容がわかると電車の中では読めない（笑ってしまうから）ような作品です。ただ、面白いだけでなく、江戸時代の戯作の本質がよくわかり、江戸の生活がにじみ出てくる作品です。京橋の伝蔵が腕によりをかけて当時の人々を笑わそうとした一作です。ひとつご注意申しますが、この作品は百人一首のまじめな注釈の解説ではありませんので、そのつもりで受講してください。

※各回のプログラムは進行の目安です。進行に多少の変更があります。特に内容は進行によって移動します。

回数	日 程	講 義 内 容
第1回	5/16(金)	京伝と滑稽な話
第2回	5/23(金)	序文と家持の歌
第3回	5/30(金)	喜撰と陽成院
第4回	6/ 6(金)	業平と伊勢
第5回	6/13(金)	三条右大臣と春道列樹
第6回	6/20(金)	恵慶と源重之
第7回	6/27(金)	義孝と紫式部
第8回	7/ 4(金)	道雅と定頼
第9回	7/11(金)	紀伊と利頼
第10回	7/18(金)	崇徳院と雅経

講 師 紹 介

内田 保廣
(うちだ やすひろ)

共立女子大学教授。1946年日本橋室町生まれ。幼稚園は区立常盤幼稚園。慶應大学に進学し、大学院を卒業後、品川区にあった国文学研究資料館に就職、その後千代田区の共立女子大学に転じ現在に至る。

